

信濃町の石造文化財

こうしんとう
庚申塔

こうしんとう
庚申塔

形は大きく分けて石祠型（宝塔型）、青面金剛像、文字碑の三種類に分けられ、時期（年代）によって変化してきた。

庚申講（おかのえ講）の仲間によって作られることが多く、石造物から見ても古くから講が発達していたことがわかる。

庚申とは、「かのえさる」とも読み干支の組み合わせの一つ。六十日ごと、あるいは六十年ごとにめぐってくる。この庚申の日の夜、人が眠っている間に、体内にすむ三尸という虫がぬけ出して、その人の一切の悪事を天帝に告げるので早死にをする、これを防ぐために庚申の晩は眠らないで徹夜をすればよい。こうした信仰が、守庚申あるいは庚申待と呼ばれる。



▲稲付 貞林寺 文字碑

一般の石祠と庚申塔を区分するのは、庚申塔の正面や側面に彫られている二鶏二猿である。二鶏二猿（三猿）は、庚申塔につきものともいえる。二鶏は二羽の鶏、向き合った状態に配置される。

青面金剛像、庚申の本尊は青面金剛とされ、他に薬師如来などをあてる例がある。像容は一面六臂、憤怒相が一般的とされ象の周囲に二鶏二猿（三猿）を配置されている。

文字碑、江戸時代の後半から文字碑が多くなり時期により微妙な違いがある。庚申塔、庚申尊、庚申供養塔と彫られているものもある。

（信濃町の石造文化財、鬼無里の石仏、参考資料）



▲高山 高山神社 石祠型（宝塔型）左側



▲仁之倉 永寿院 青面金剛像



やまなみ

今月号の「やまなみ」は私の当番です。さあ何を書いたら良いのでしょうか。

9月号のYさんの「やまなみ」を読ませていただいた時に、なつかしく思ったことを思い出しました。

私も黒姫駅から乗り換えなしの特急あさまを利用して実家へ行って来たなあ。

信濃町へ嫁いで来て三十二年、最近では車で行くことが多くなっています。

ですが、子供たちが小さかったころは、黒姫駅から特急あさまを利用して三時間半で上野に着き、そして実家へ行っていました。

子供を連れていた私にはとても便利だったことを覚えていて、黒姫駅前の一茶の句碑の前でうれしそうにはしゃいでいる子供たちの写真も残っています。

その昔、いとこ達と各駅停車で長野へ来たこともあり、その時に碓氷峠のトンネルの数を数えながら通った時のあの風の感覚

やわくわくした思いは、今でもなつかしく覚えています。Yさんも書いていらつしやいましたが、横川―軽井沢間が廃線になってしまった今では、昔の話になってしまいましたね。

今では、帰省していた子供たちが、午後三時過ぎに帰って行っても、夕方には着いたとメールが来るほど長野―東京間は速くなりました。

北陸新幹線も金沢まで開通することになり、新幹線利用は、飯山駅からの利用が良いか、長野駅からの利用が良いか、うれしい悩みが増えるかもしれません。

また、飯山駅や長野駅から信濃町へ足を伸ばして下さるお客様が増えることも期待しています。

以前から夫が魚のおいしい季節に富山の氷見へ行きたいと言っていますので、私も車ではなく、北陸新幹線で行く計画を立てましょうか。何かと機会がなく、なかなか二人で一緒に旅行はできないでいます。夫婦二人でのんびり旅行ができる日を楽しみに、それまで仲良く元気でいなくては…。

(T)

人権の窓

今、こうして生きていきたい

人権教育指導委員 小林 裕

日ごとに深まる秋、少しずつ夜が長くなる秋、ゆっくりに想いをめぐらせる秋です。何か目標に向かってしっかりと歩いて来たろうか、静かに振り返り見なおさうか、ありたいと思う心も日々の生活に追われて年齢と共に愚痴をこぼしたくなる。でも思うようにならない事のほうが多いかな一度きりの人生を今こうして生きている、それだけで素晴らしいことだと、自分に言い聞かせて、一人でうなずく。毎日のマスコミの報道を見るにつけ先行の見えない、国の生き方に、なんと、どうして、思いどおりにいかず寂しくなる。心の病にかかるサラリーマンが増えているという、最近の3年間で通年の2割増だそうです。仕事のストレスによる病が大半を占めるといいます。景気低迷で企業のリストラが進み雇用不安が広がったことが背景だそうですが、世代別では40代が33%と最多で30代も3割を超え

ているという。働き盛りの年代で受診の多さが目立つそう。企業は最近この数年間で正社員を100万人も減らしている。正社員も安い給料で使い捨てられている。職業紹介会社を通じて再配置をする事を「特区」を造り人を送り込む人口減少社会生産性をあげるに高成長分野に人の移動が必要なのは理解できないでもない。人間の尊厳も、人権も、思いやりの心もない。なんと、長い間一つの企業に勤めた私にとっては、くやし。の言葉しかない。

みんなで助け合って生きる社会、責任を持つ。責任を持つべき人の言葉が聞かれなくなりました。企業も「このままではやっていけない」という状況になる事もある倒産の前に「余剰人員」を減らさねばならないだろう、職場の仲間や労組は何をしているか問題の処理はどうなったか、聞こえっこない。労組も徹底して闘うという気遣も感じられない。「追い出し部屋」「ブラック企業」と呼ばれても経営者から「断腸の思い」のメッセージもない。国は企業の賃上げまで口にする社会になってしまいました。過去の「働く」という理念はどうなったのだらうか、私の若い時代を振り返ってみる。

労働市場には日本の強さがあるはずだ、働き手の企業にあった職務能力を身につけていること、又その人にあつた適性、人間関係までみている事、職場で最大の能力を発揮できる様配置してくれる、他国のやり方が最適な事と思いたくない。今世紀は共生をめざす時代私達のものと考え方は地域の中で培われて来た日本人は共生という点では非常に細やかな感性を持っている。

現代社会から失われつつある人と人とのふれあいの場を、積極的に造りだして顔の見える人間関係を大切にしたい。働く力は商品ではないのです。大切な生き方を人々の中で共有していきみんなで思いやりの心で触れ合って、差別をなくして明るい地域社会が開けると信じています。

第5回 おらが学級 古間支館

10月2日（水）

古間支館裏の畑にて園児と高齢者の皆さんでお芋掘りをしました。ゲートボール町長杯日と重なりましたが、参加者も多く和やかにできました。天気も良く園児たちも真剣に教わりながら頑張ってくれました。



けっこう重いよ！

焼き芋にしたいなあ！



たくさん取れるかな？



町公民館からの お知らせ

今年8月15日に行われました成人式の記念アルバムを、出席者の皆様にお渡ししていますので、町総合会館にご本人、又はご家族の方が受取りにきていただきますようお願いいたします。

新着図書
☆一茶句集 現代語訳付き 玉城 司 訳注
☆猫と一茶 一茶記念館 編
☆シルバー川柳 3 信毎開発局出版部 編
☆ぼくの名はチエツト スペンサー・クイン 編
☆犬とハモニカ 江國 香織
☆大幸運食堂 明川 哲也
☆恋しくて Ten Selected Love Stories 村上 春樹 編訳
☆原発ホワイトアウト 東野 圭吾
☆友罪 若杉 洌 薬丸 岳

わんぱく教室 柏原支館



うまく切れるかな

9月7日(土)、JA女性部の指導のもと、総合会館調理室で、郷土料理づくりが行われました。参加者の中には初めて包丁を使う子供もいて、肉まんやコーンスープづくりに真剣に取り組んでいました。できあがったお料理を皆でおいしくいただきました。



完成で一す

第1回ふるさと学級 富士里支館



作った米(マイ)バックで記念写真

8月24日(土)に富士里支館に於いて開講されました。午前「米袋で米(マイ)バック作り」と題し不用品を活用した、リサイクルでエコバックを作成しました。午後からは「60歳からの生活と健康」講座に実演を混ぜて聴講しました。



みんなでニコニコいきいきと

第2回ふるさと学級 富士里支館

9月14日(土)に第22回富士里支館長杯マレットゴルフ大会がふれあい広場しなのに於いて開催されました。37名の参加で、残暑の中、熱戦が繰り広げられました。



慎重に狙って



男性の部 1・2・3位



女性の部 1・2・3位

第38回 きのこと展 富士里支館

10月5日(土)・6日(日)に今年も盛大に行われました。前日のきのこ採りは気候と採り頃に恵まれ沢山のきのこの採取ができ、見事な展示会場となりました。6日の鑑定日には町外からのお客さんも多く、取れたきのこを持ち込まれ鑑定士の方と話しが盛り上がり、興味深く皆で楽しい二日間となりました。



猛毒ツキヨタケ



おいしいハナビラタケ



楽しく鑑定中

本・支館の事業から

料理教室・健康講座 野尻湖支館

9月4日(水)、講師 北村浩さん・栄養士 藤本さおりさんをお呼びして地域の皆さんと、夏野菜を使った料理教室を行いました。誰でも簡単につくれるお料理をたくさん教えていただき、栄養面でも分かりやすくとても丁寧に説明してくださいました。例年になく多くの参加者と交流が出来た事がとても嬉しかったです。



楽しい。



ふむふむ...



第4回 なかよし学級 野尻湖支館



美味しうなあれ♡

10月9日(水)、野尻保育園児と地区の高齢者の方々と焼き芋交流会を行いました。まずは、園庭の草とりや石拾い、落ち葉をかき集めて焼き芋の準備をしました。焼き芋が出来るまで、『焼き芋ジャンケン』をしたり、子供たちの手を取り楽しく体を動かして良い汗をかきました。出来上がりのお芋はホクホクと美味しくいただきました。

ジャングル探検
ジャングルジャングル♪



第4回おらが学級 古間支館



ナイスショット!



コースは良いかな?

9月18日(水)晴天にめぐまれ、ふれあい広場でゲートボールとマレットゴルフを楽しみ、いこいの家で健康講座を行いました。体と頭の体操をして、43人と参加者も多く、大変好評でした。



しっかりお話を聞きました

